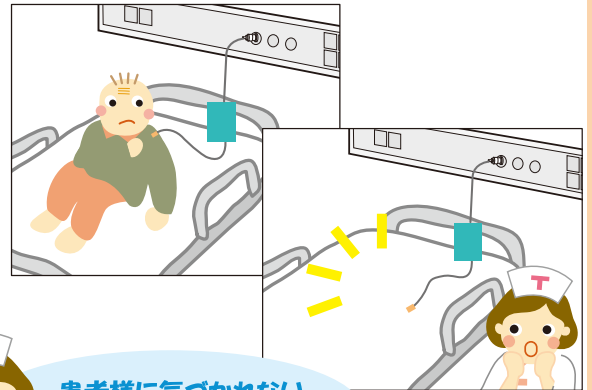




今月のテーマ 「センサー変更で課題解決その③」

## 「クリップセンサー」を使用しています。 患者様自身がクリップを外してしまいます。

患者様の衣服にクリップ式のみもを付け、ひもが外れるとナーコールでお知らせする仕組みですが、患者様がクリップに気付き外してしまうので困っています。  
また、対象者の襟や裾にクリップが取り付けられていると、一見拘束に見えてしまうのが課題です。



患者様に気づかれないようにしたい!

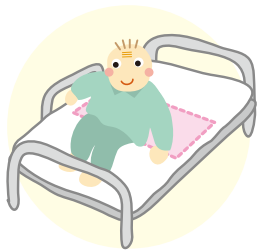


## 「気付かれにくいセンサー」に変更し課題をクリア!



クリップタイプと同じタイミングで報知ができる「ベッドコール」や「サイドコール」はシーツやベッドパッドの下に設置するので、患者様に気付かれずにお使いいただけます。

### ベッドコール (上体を起こした時に報知)



寝返りには反応しません

シーツの下に設置するので、対象者はセンサーに気付きません。  
体を起こしたタイミングで知らせてほしい人向けです。

### サイドコール (ベッドの端に寄った時に報知)



裏面にスレ防止シートが付いているのでスレにくい

ベッドから降りようとするタイミングで知らせて欲しい人や、床敷きセンサーよりも早い検知が必要な方に向いています。